

向陽中だより



第6号

令和8年10月2日

杉並区立向陽中学校

本校生徒会キャラクター「ひま SUN」

＜教育目標＞ ○ よく考える人 ◎ 思いやりのある人 ○ たくましい人

『唱 Time きかせてくれよ 君の心』～令和8年度向陽祭～

向陽祭実行委員 増山奈津規

秋の深まりとともに、いよいよ10月17日（土）、「第40回向陽祭」が開催されます。開催にあたり、日頃より本校の教育活動をご支援いただき、温かく見守ってくださる保護者の皆様、地域の皆様、そして会場関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

この時期になると、新任だった頃の記憶が蘇ります。当時、合唱コンクールなどの行事では、クラスの生徒たちとともに夢中になって取り組みました。取り組みと言っても、私の主な仕事は、なかなか合唱に気持ちが向かない生徒たちへの声かけでした。まだ若かった私自身、やる気の起きない子どもたちに「さあ、歌ってみよう！」と呼びかけても、すぐには響きません。毎年「並ばない・歌わない・歌詞を覚えていない」といった状況に、どうすれば気持ちが伝わるのかと四苦八苦していたものです。

しかし、そんな生徒たちも本番が近づくにつれて、少しずつ目の色が変わっていきます。歌詞を覚え、音程が取れるようになり、そこに声の強弱や想いが加わることで、自分たちだけの「作品」へと姿を変えていきます。毎日同じメンバーで練習しているはずなのに、日を追うごとに曲の表情が変わっていく——。クラス全員で一つの合唱をつくり上げ、曲が仕上がっていくにつれて生徒たちの顔には自信があふれ、世界にふたつとない素晴らしい響きが生まれていきます。ひとつの行事を通して生徒が成長していく、本番までのこの試行錯誤の過程こそが何よりも尊いのだと、今になって改めて感じます。

生徒たちが合唱の練習を通して学ぶ最大の糧は、「周りの声をよく聴くこと」です。自分の声だけでなく、隣の友人の声に耳を傾け、調和を目指して重ねる試行錯誤。この姿勢は、日常の学校生活において周りの意見を尊重し、互いに協力して物事をより良くしていくプロセスそのものです。意見や声を聴き合い、悩みや苦労をクラスで乗り越えて創り上げるからこそ、聴く者の心を打つ大きな感動が生まれます。

当日は、これまで生徒たちが積み重ねてきた練習の成果と、その中で培われた成長の姿をぜひご覧ください。生徒と教職員だけでなく、保護者の皆様や地域の皆様と一緒に温かい向陽祭を創り上げていきたいと考えております。応援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

ご来場を希望される保護者は、事前申込が必要です



向陽祭の練習が始まりました！

＜全国学力・学習状況調査＞

4月に実施した「全国学力・学習状況調査」について、各教科の結果および分析です。

【数学】 R8 3 学年全国学力・学習状況調査の結果より 正答率 [単位：％]

	全体	学習指導要領の領域				評価の観点	
		A 数と式	B 図形	C 関数	D データの活用	知識・技能	思・判・表
向陽中	74	80.6	74.3	68.3	70.3	78.5	61.1
東京都	62	71.0	56.9	59.2	57.7	67.4	45.8
全国	57	67.8	48.7	54.8	53.5	63.0	39.1

本校の全体平均正答率は、全国に比べ、数学は17%上回り、東京都と比べても12%上回りました。いずれの領域・観点で

も全国・東京都を上回り、少人数学級指導の成果が表れています。特に「B 図形」分野では東京都より 17.4%、全国より 26.1%上回る成果をあげることができました。数学の授業に意欲的に臨む生徒の割合も高く、日々の取り組みの成果が結果として現れています。今後も基礎学力の定着とともに、思考力や学習したことを応用する力を高める授業を展開し、学力の向上に取り組んでまいります。

【国語】 R8 3 学年全国学力・学習状況調査の結果より、正答率 [単位：％]

分類	学習指導要領の領域							評価の観点	
		知識・技能			思考・判断・表現			知識・技能	思・判・表
	全体	言葉の特徴や使い方に 関する事項	情報の扱い方 に関する事項	我が国の言語 文化に関する 事項	話すこと・ 聞くこと	書くこと	読むこと		
向陽中	77	75.8	78.2	0	78.2	77.2	77.2	76.2	77.6
東京都	68	66.2	74.6	0	68.1	70.5	64.2	67.6	67.6
全国	63.9	63.0	70.4	0	63.9	67.4	59.7	64.2	63.7

全体の正答率は、東京都平均を 9.6 ポイント、全国平均を 13.1 ポイント上回りました。特に、「思考・判断・表現」の「読むこと」については、東京都平均を 13 ポイント、全国平均を 17.5 ポイント上回っており、これまでの学習の成果が表れています。一方、「知識・技能」の「情報の扱い方に関する事項」は、東京都平均を 3.6 ポイント、全国平均を 7.8 ポイント上回っているものの、他の項目と比較すると差が小さく、今後さらに力を伸ばしていく必要があります。また、詳細を見ると、正答率が唯一 50%を下回ったのは漢字の書き取り問題であり、語句の問題についても正答率は 57%でした。漢字や語句などの基礎的な知識の定着を図るため、今後も小テスト等を継続し、繰り返し学習する機会を設けてまいります。正答数の中央値は 12 問／15 問で、東京都平均を 1 問、全国平均を 2 問上回りました。また、正答数の分布からも、多くの生徒が最後まで粘り強く問題に取り組んでいる様子がうかがえます。

以上のことから、国語科における学力の定着は、おおむね順調に進んでいると考えられます。一方、「国語の勉強は得意ですか」という質問に肯定的な回答をした生徒は 39.6%で、東京都及び全国の平均を約 10 ポイント下回っています。学力面で一定の成果が見られる一方、それが生徒自身の自信には十分につながっていないことが課題です。今後、中学校課程の学びのまとめに入っていく中で、これまでに身に付けた力を生徒自身が実感できるよう、学習の成果を振り返る機会や、できるようになったことを自覚できる場面を意図的に設定し、国語の学習に対する自信につなげてまいります。

【英語】 R8 3 学年全国学力・学習状況調査の結果より

	4技能総合 IRT スコア	4技能総合正答数	「聞くこと」正答数	「読むこと・書くこと」正答数	「話すこと」正答数
本校	563	5.6／9	1.5／2	3.3／5	0.8／2
都平均	529	5.1／9	1.3／2	3.0／5	0.8／2

IRT スコアの 5 段階分布を見ると、最上位の 5 は都平均 8.9%に対して本校は 16.2%、その次の 4 は都平均 32.1%に対して本校は 37.1%と、半数以上の生徒が上位に分布しています。最下位の 1 に該当する生徒はおりませんでした。おおむね良好な結果ではありますが、細かく見ていくと「書くこと」の力は非常に高いが、「読むこと」の力に課題が見られました。授業についての意識調査において、「英語で話し合う活動があった」は都平均 87.7%・本校 98.0%、「聞いたり読んだりしたことについて英語で書く活動があった」は都平均 85.7%・本校 92.1%、「キーボードで英語を書く活動があった」は都平均 60.3%・本校 90.1%との回答が得られ、発信力を高める活動に多く取り組めたと生徒は感じていることが分かりました。それが「書くこと」の力の高さにつながっていると思われます。高校入試に向けて、「読むこと」の力の向上にも今後取り組んでまいります。

<部活動 大会結果>
【向陽バレーボール部男子(KVC)】
令和8年度 杉並区中学校バレーボール新人大会 2位 ブロック大会出場
【向陽フットボールクラブ(KFC)】
令和8年度 杉並区秋季総合サッカー大会 予選リーグ
vs 荻窪 0-1 vs 東原 5-0 A ブロック2位で決勝トーナメントに進出

ホームページが新しくなりました！ぜひ、ご覧ください！

